

小岩井自治会会報

もりっこ

第87号

発行 / 小岩井自治会

編集 / 文化部

発行日 / 令和5年9月1日



来い来い小岩井ラジオ体操

早朝、青空の下で体カづくり



7月24日から28日までの5日間、夏恒例のラジオ体操が小岩井地区コミュニティセンターで開催されました。

自治会と子ども会の共催で行われたもので、子供からお年寄りまで連日70人ほど、延べ355人の皆さんが参加。体を大きく伸ばしたり曲げたりしながら、日ごろの運動不足解消と体カづくりに汗を流しました。最終日には、朝食会が行われ、みんなでおいしくいただきました。

今回も、多くの皆さんが積極的にお手伝いしていただきました。



おにぎり作り等に励むボランティアの皆さん

軽食は、おにぎりと冷や汁
コーンスープの3点セット



第11回小岩井自治会夏まつり



4年ぶりの再開に笑顔、笑顔、笑顔！

♪サッコラ
チヨイワ
ヤッセー ♪



オープンセレモニーではふうりん保育園の子供たちが太鼓で熱演、大きな拍手に包まれました

令和5年8月5日、午後5時半から小岩井地区コミュニティセンターで、「第11回小岩井自治会夏まつり」が開かれました。

同夏まつりは、令和元年に開催されたのを最後に、新型コロナウイルス禍の影響で中止を余儀なくされてきました。今回は4年ぶりの祭りとあって、暑い中にも関わらず、夕方早くから家族連れの皆さんが続々と集まり、屋台や子供向けプレイVENTで楽しむ姿が見受けられました。オープニングステージでは、ふうりん保育園児の太鼓や地域の皆さんによる3B体操などが披露されました。続いて本番の盆踊り。躍動感

あふれるさんさのリズムに合わせて、幼児からお年寄りまで大勢の皆さんが楽しそうに踊っていました。

恒例の抽選会では、協賛会社や団体の提供による豪華景品の当選番号が発表されるたびに大きな歓声と落胆の声が同時に沸き上がるなど会場全体が明るい笑い声であふれていました。



3B体操。日ごろの活動成果を披露しました



抽選会で豪華景品が当たり、ニッコリ！！



武田市長も駆けつけて挨拶してくださいました

チャグボンの参加に子供達も大喜び！



村山寛行さん演じる手品に多くの人が見入っていました



地元のパン屋さんも協力しました



たまごも大人気



中学生も、くじや輪投げ、駄菓子の販売で盛り上げてくれました

ご協力ありがとうございました

今年の夏祭りも、多くの企業、団体様からご協賛、ご支援をいただきました。ここにご芳名をご紹介しますとお礼とさせていただきます。

(順不同・敬称は略させていただきます)

巧自動車整備工場、小岩井駅前歯科、地熱エンジニアリング(株)、(有)緑の風、小岩井郵便局長、(有)小岩井新聞サービスセンター、小岩井集落産直組合、(有)小岩井ミルクセンター、(有)細川鉄工、(有)ワコー産業、吉清水建築、安曇野大釜店、(株)アンダンテ咲の樹、NPO岩手総合支援センター学童風の子、美容室Rガーデン、(有)クワン、フレックス、ベルヴェーレの里

小岩井夏まつり実行委員会



焼肉髭、小岩井農牧、三千里、(株)小林精機、らーめん滝村や、サンシャインゴルフパーク盛岡西、ペイントボックス、(有)リフォーム藍、ディサービスひなたぼっこ、ジャペル株式会社盛岡営業所、(有)佐々木住設、(有)ポデーショップササキ、やまなか家、リスハウスプラン、(株)ホクリョウ物流、FMD大坪、panya5133、(有)ライスガーデン月が丘食堂、(有)カワハラ事務機、田沼スイカ屋(15班滝川)、盛岡西警察署大釜駐在所、ふうりん保育園、10班A柳橋民治、3B体操、滝沢市地域づくり推進課、同都市政策課長、同生涯学習スポーツ課

第 36 回市民体育祭前期競技

グラウンドゴルフ A チームが優勝を飾る

ファミリーバレーボール A は 4 位入賞



第 36 回滝沢市民体育祭の前期競技が 6 月 1 日（日）に開かれ参加してきました。競技は、グラウンドゴルフ、ファミリーバレーボール、卓球の 3 種目。成績ですが、グラウンドゴルフ A チームが優勝、バレーボール A チームが 4 位入賞を獲りましたが、卓球は惜しくも予選リーグ敗退となりました。現在、小岩井自治会は総合で 3 位という成績です。小岩井自治会は滝沢市 32 自治会のなかで、唯一全部の競技に 2 チームずつ参加できていますが、これらもひとえに皆様のご協力のお陰です。勝っても負けても楽しく交流できたのかなと思います。



堂々の優勝。グラウンドゴルフ仲間たち。普段は和気あいあいと楽しんでいます

コロナ禍が落ち着いたこともあり、久しぶりにコミセンで祝勝会を行いました。ご協力くださいました皆様に心から感謝いたします。引き続き 9 月 24 日（日）に開催予定の、中期競技（スローピッチソフトボール、駅伝）へのご協力をよろしく願いいたします。

（体育部 照井 洋）



4 位入賞を飾る。ソフトバレーボール A チーム



優勝を祝い美酒をたしなむ。久しぶりで楽しく交流しました

主要道路一斉清掃に汗を流す

7 月 23 日、午前 7 時から主要道路一斉清掃が行われました。参加された皆さんは、近くの児童公園の草刈りや道路側溝の清掃等に汗を流していました。



ただ、道路整備状況が改善されてきたことや、住民が高齢化してきていることもあってか、年々参加人数が少なくなってきている地区もありました。次回は多くの方の参加を期待します。



公民館・コミセンをきれいに

7 月 2 日、小岩井地区コミュニティセンターと小岩井公民館の清掃が行われました。毎年 2 回ほど実施しているもので、この日は協力班長など多数が参加。日頃お世話になっている施設への感謝を込めて窓ガラスを入念に磨いたり、床をモップで拭いたりしてきれいにしていました。

小岩井わくわく歩き隊

—小岩井地域づくり推進委員会—

賢治の歩いた道・小岩井駅から農場へ

今年も小岩井「わくわく歩き隊」、市職員含め、総勢 30 名を超える参加者で、6 月 24 日に小岩井公民館から、小岩井農場管理部・小岩井農場植木植物園を経て小岩井駅までの 4km 強の歩きに挑戦。全員元気に歩き通しました。

曇り空の日差し穏やかな中、ベンチの設置場所や賢治の歩いた道に必要な装飾に思いをはせながら、道端を彩っている草花に見守られ小岩井農場管理部までたどり着きました。

元職員工藤副会長や安本さんの解説に耳を傾けながら、売店や診療所・宿泊所跡に等に目をやりました。木立に囲まれた空間は、十分に過去を物語っていました。管理部向かいにある別荘は立ち入り禁止とすることで見ることはできませんでしたが、別荘の前は、馬駆けをするためのコースがあり、目覚めとともに朝駆けをするとのことでした。まるで映画のワンシーンのような優雅な一コマが想像されました。



参加者全員でハイ・チーズ。小岩井農場本部前で

今回歩いたコースは、多くの人たちが散歩コースに取り入れています。夏の暑い日でも木陰が多く、鳥の鳴き声や樹木・草花が散歩道を彩ってくれます。一回りしても 5 km 弱。日々の散歩コースにぜひ加えてみてください。



賢治も、この道を歩いて小岩井農場へ



昔の面影を伝える本部



民間で日本一と言われる農場の広さを実感

ホタル飛び交う街

蛍の観察結果、QR コードでの連絡は 1 件
「見たよ」の話はあちこちで～



今年も変わらず川端を照らしてくれました。今年の「ホタル見たよ」の連絡は「もりっこ」に載せた QR コードからは 1 件だけでした。

でも、「ホタル見たよ」の話はあちこちで聞かれました。報告後の活用・称賛等受容の在り方は今後の検討です。ホタルの輝きが、夏の思い出の中に映し出されるような街づくりを進めていきます。
(小岩井地域づくり推進委員会)

カワシジユガイの引っ越し

—小岩井地域の環境を守る—

令和 5 年度仁沢瀬川改修工事に伴い、昨年に引き続き、絶滅危惧種でもあるカワシジユガイの移殖が 8 月下旬に行われました。

昨年は、小学生をはじめ多くの地域住民が参加し、採取放流を行いました。今年度施工個所の水深が深くて危険が伴うため、市職員と施工業者の皆さんによって移殖作業が行われたものです。

【こいおい地域この人コーナー】

「東北の五月、小岩井の緑は夢の様に美しい」



3班 菅原 悟



私がこの地小岩井に住み20数年が過ぎましたが、今だ世の中で一番好きな場所です。

元々岩手の人間ではありません。転勤で盛岡に赴任しました。(株)海洋建設研究所という会社で海洋関係の特許を官公庁に売り込んでいました。宮城気仙沼に実績があったものの、仙台は家賃が高いため盛岡のアパートに住居兼用で駐在していました。が、その直後に会社が倒産。当初、上司や同僚はすぐ東京に帰ってくる様に勧めてくれましたが、しかし岩手の人柄、風土が気に入ってこの地域に住む事に決めたのです。

倒産後は残務処理と生きる事に必死で、農機具メーカーで整備のアルバイトをしていました。満身創痍、経済的にも困窮し食べる物も少ない中、田んぼでご馳走になったカレーライス的美味しさ、古びたヤカンから注いで頂いた麦茶的美味しさは、その後「茶道」をライフワークにする事になった美味しいお茶を点てる事の原点になっています。秋の田んぼのにおい、ススキが風に揺れる様と共に、岩手の人の優しい心は深く心に刻まれました。

その後結婚し、やはり岩手に住みたい。本当にこの地に住みたい。と思い小岩井に家を建てる事に決めました。希望の土地が決まらず3年かかりました。ある時は仙台湾土地院まで訪問し、古地図を縦覧し住みたい場所を探しました。しかし今の場所に決める事になったきっかけは「人柄」でした。ある日、田んぼで鋤を振る人に「ここ綺麗な場所ですね。こんな場所に住みたいのですが、私の様なよそ者が住んで迷惑でないでしょうか？」と声を掛けました。その時はいかにもよそ者っぽい感じ、自動車もローバーミニといういかにもな外国車に乗っていたので少し気が引けたのですが、「ここに住むなら歓迎しますよ」という嬉しい言葉を頂き、断然この地に住む事に決めました。その時の鋤を振っていた方が隣家のお爺ちゃんでした。「こんな綺麗な田んぼは美味しい米を作ってくれるだけでなく緑の風景は心にも栄養をくれるんだ」と家内と話していた気がします。数十年住んでも全くその通りでこの地は野菜も美味しく人を元気にしてくれます。先日「ふうりん寺子屋」で小川先生の講演を聞き20年来のこの地の謎が氷解しました(素晴らしい知見とともに心が籠った素晴らしい講義でした。直後の越前堰の綺麗な水中で繰り広げられる蟹の紙芝居にも心が動かされました)。その後、私も重い病にかかり(生死を彷徨った心臓手術、2度の脳梗塞)、事情があり今は一人の生活です。隣家のお爺ちゃんもお婆ちゃんも今は居ません。牛舎の牛も減りました。しかし牛舎の猫達は元気で今でも大切な友達です。この地に住む事その事が生きる幸せを感じさせてくれます。

「わたしたちは、氷砂糖をほしくらいもたないでも、きれいにすきとおった風をたべ、桃いろのうつくしい朝の日光をのむことができます。」

水よく、風よく、情けよく

牧歌的な情緒の残るまち小岩井！！

臨時総会を開催します

日時 令和5年9月10日(日)午前10時

場所 小岩井地区コミュニティセンター

内容 小岩井公民館の解体

小岩井駅舎交流ルームの運用

【編集後記】

◇40度近い経験のないような猛暑の都市が続出するなか、そこまでは至らず比較的のぎやすい気候に恵まれている小岩井地区。特に、朝夕の涼しい風が心地よく、穏やかな環境の中で暮らせることのありがたさを実感しています。

◇新型コロナウイルス禍も徐々に収束に向い、行動制限が緩和されて自治会の夏祭りも全開。久しぶりで元気な皆さんとお会いし、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

編集スタッフ